

笠利町はこんな目標をたてました

～『かさり』をもっと住みやすいまちにするために、住民のみなさんにもできることがたくさんあります～
他にも多くの取り組みが笠利版地域創生戦略に掲載されています。ぜひご覧ください。



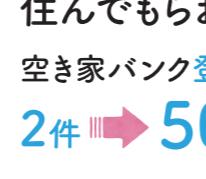
二次元コードから
正式版を
ダウンロードできます

学習、ゲーム、スポーツができる
場所をつくろう！町内に3ヶ所
公民館にWi-Fi設置

子どもたちと一緒に、
伝統文化を守ろう！
29集落八月踊り、
種下ろし実施率
100%



空き家を減らして
新しい仲間に
住んでもらおう！
空き家バンク登録件数
2件 → 50件



いろいろな働き方を
応援しよう！

町内企業とのマッチング、
ちょっとアルバイトや
起業サポートの取組み

農林水産物で
もっと稼ごう！
一次産業年間総生産額
約18億円 → 20億円
ブランド化への取組み



しごと



地域や人々が賑わい、
活力と潤いのある
まちになるために



まち



安心・安全・生きがいのある
まちになるために

農林漁業の
新しい担い手を増やそう！
農業体験者数**100名**



地産地消をすすめよう！
ひと・もの交流プラザ年間利用者数
8万3,000人 → 10万人
(R5年度)



コミュニティーバスを定着させよう！
年間利用者数
320人 → 1,300人



かさりで子どもを育てよう！
新しいこども園での保育
放課後等デイサービスや療育施設の誘致

数字の見方：令和6年度の現状 → 10年後（令和16年度）の目標値

●発行：奄美市笠利総合支所 地域総務課（令和7年3月） ●お問い合わせ先：0997-63-1111（代表）

笠利版地域創生戦略【概要版】

KASARI AMAMI TOWN CITY

かさりの灯り、10年先の笑顔へ



未来へつむぐまち『かさり』

わたしたちの笠利町「ほこらしゃ10年計画」

二次元コードから正式版をダウンロードできます▶



笠利版地域創生戦略とは、
笠利住民のために笠利ファーストで考えた笠利町の10年後の
ありたい姿とそれを実現するための取り組みをまとめた戦略です。

People

みんなが
住みやすいまち
笠利町

定住・移住が
しやすい環境を
つくろう!

KASARI AMAMI TOWN

ほこらしゃ 未来あふれる笠利町



活動的な集落内の
コミュニティを
維持しよう!



整備された
学びの場を
つくろう!



ひととくらし

まち

いこくらし

ひととくらし

まち

いこくらし



暮らしと産業を
支える社会基盤を
整えよう!



笠利らしい
景観を保ち
生み出そう!

安全・安心
生きがいのあるまち
笠利町

災害に強い
まちづくりを
進めよう!



子育てしやすい
環境を作ろう!



Town

Work

活力と
潤いのあるまち
笠利町

笠利の魅力を
活かした
産業振興に
取り組もう!

チャレンジできる
環境をつくろう!

